

階層別研修を再構築する！

経営理念を具現化し、企業の価値向上に貢献できる人材づくりのために

株式会社マネジメントパートナー 取締役 浅見 昌宏

■高まる見直しへの機運

最近になって、経営者から「階層別研修を見直せ」という指示が出ている会社は少なくないと思います。人事教育責任者からも、今実施している研修で満足しているわけではないが、どうやって見直したらいいのかよく分からないという声をよくお聞きします。そこで本稿では、「階層別研修を見直す背景には各社のどんな事情があるのか?」「階層別研修見直しのポイントは何か?」について申し上げ、貴社にて階層別研修を見直す際のヒントを提供したいと思います。

株式会社マネジメントパートナー

東京都文京区本郷3丁目2-15 新興ビル6階 TEL: 03-5805-3671
spd@mg-p.co.jp http://www.mg-p.co.jp
・大阪: 06-4706-3671 ・福岡: 092-436-2611

「企業の経営に役立つ教育の提供」を目的に、1999年に設立された株式会社マネジメントパートナー。この社名には、クライアント企業の経営の良きパートナーになろうという想いが込められています。これまで、550社以上のクライアント企業に、7,000回以上の研修・コンサルティングサービスを提供してまいりました。「人材開発にそれなりの投資をしているのに、成果になかなか結びつかない」……そんな企業のお悩みに対し、正面から向き合い、クライアントと共に考え解決する姿勢がクライアントの共感を得ています。「成果にこだわる、現場にこだわる、自律にこだわる」をキーワードに、人材開発の新たな視点をこれからも世の中に提言し続けます。

■浅見昌宏（あさみまさひろ）

東京学芸大学教育学部卒業。1990年、大手の教育研修会社に就職。1999年、株式会社マネジメントパートナーの創業に参画。現在同社の取締役。教育研修の企画・講師として活躍中。クライアントと共に考え、共に解決策を導き出す「伴走」スタイルから、実践レポート「研修成果を上げる7つのポイント」「教育担当者は何をする人か?」を執筆。また同社発行のニュースレターを編集した「現場で人を育てる勇氣」の編集責任者。



構成

1 階層別研修の絞り込みによる反作用

- A社の例
- B社の例
- C社の例

2 階層別研修の見直しに着手する経営的背景

- (1) [製造業D社]の事情
- (2) [サービス業E社]の事情
- (3) [製造業F社]の事情
- (4) [卸売業G社]の事情

3 階層別研修見直しのポイント1 ：期待する人材像

- ◎「〇〇社らしさ・〇〇イズム」の継承
- ◎会社の将来構想
- ◎トレンド

4 階層別研修見直しのポイント2 ：グローバル化

- ◎多様性の受容
- ◎予期せぬ事態への対応
- ◎意思表示

5 階層別研修見直しのポイント3 ：責任を軸にしたテーマの洗い出し

- ◎新入社員
- ◎若手社員
- ◎中堅社員
- ◎係長・主任
- ◎課長
- ◎部長

6 まとめ：7つの重要確認事項